


“Authentication Services’ Platform”
“認証サービスプラットフォーム”






NII Open Forum 2023

株式会社ネットスプリング 西武進

Agenda

- NetSpringご紹介
- AXIOLEのセールスポイント
-  AXIOLEご紹介

NetSpring紹介

- 2000年3月設立
- 2004年初アプライアンス製品FEREC出荷開始  FEREC®
 - 広島大学様の研究成果からの製品化
- 2004年東京本社移転
- 2006年ネットワーク認証サーバAXIOLE出荷開始 
- 2011年AXIOLE-IdPオプション発表
- 2018年エンドポイントアクセス制御装置eFEREC出荷開始 
- 2017～2019 クラウド版AXIOLE for AzureおよびAXIOLE for AWS提供
- 株式会社ネットスプリング
 - 本社：東京都港区三田3-9-7
 - <https://www.netspring.co.jp/>

AXIOLE のセールスポイント

- **オールインワン**のネットワーク認証サーバライセンス
 - マルチプラットフォーム（ハードウェア版・仮想版・クラウド版）での提供
- ファームウェアはOS・サブコンポーネントやOSS含めて一括提供
 - 容易なメンテナンス（ファームウェアによる脆弱性一括対応）
- IdPはじめGoogle/Azure連携機能(with MFA)/eduroamを一括提供
- 継続的かつ安定したサポート（2006年から継続的にサポート提供）
- 豊富な保守サポートメニュー



☆ 学認フェデレーション参加機関の **27%**以上がAXIOLE-IdPを導入

- 2023年3月末現在
- <https://www.netspring.co.jp/casestudy.html>

製品紹介（抜粋）



認証アプライアンスサーバ

■ LDAPベースの

認証アプライアンスサーバ

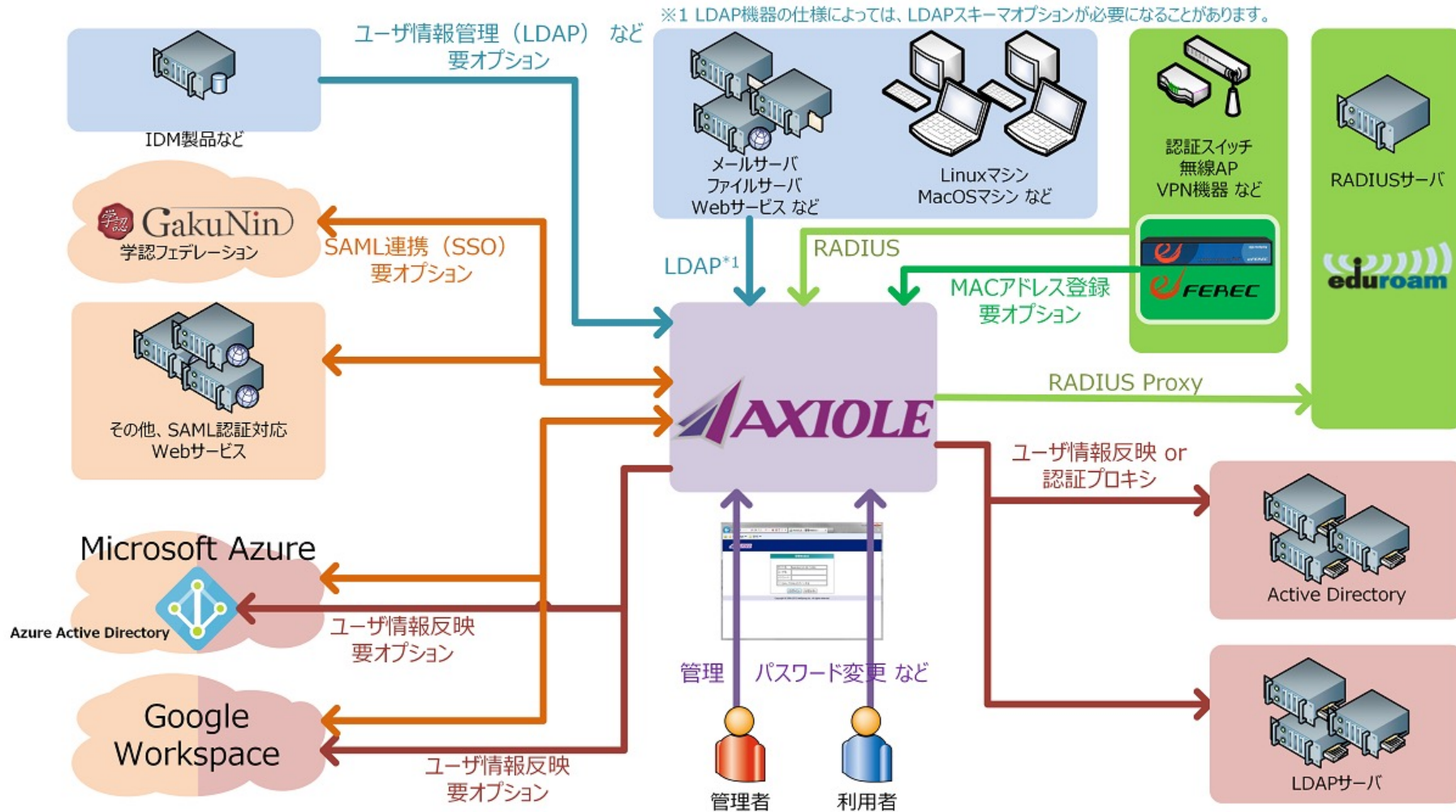
- ユーザ管理とネットワークのユーザ認証に特化
- 様々な機能を**ALL-in-ONE**で提供
- 日本語WebUIで運用・管理

■ マルチプラットフォーム対応

- ハードウェアアプライアンス
- 仮想アプライアンス
 - VMware vSphere
- クラウド版
 - Microsoft Azure
 - AWS (Amazon Web Services EC2)



AXIOLEの製品構成



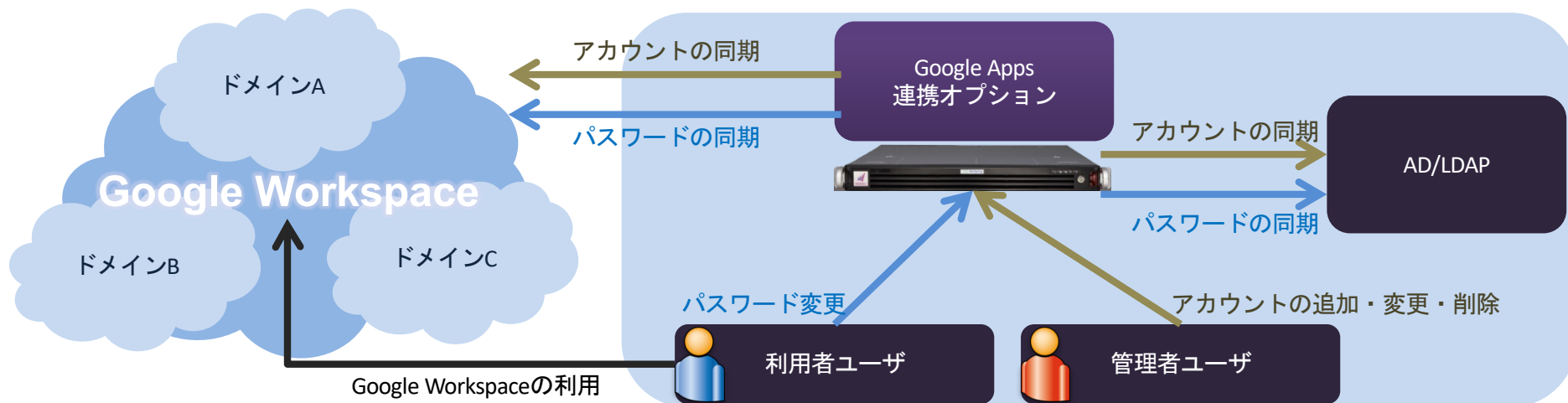
多様な連携機能（オプション含む）

- Google Workspace（旧Google Apps、G Suite）連携機能*
- AXIOLE for Azure（Azure Active Directory反映）連携機能*
- Shibboleth IdP（学認）連携機能*
- LDAP/ActiveDirectory(AD)連携
- RADIUS・RADIUSプロキシー・eduroam

- (注) *印は有償オプション

GoogleApps連携オプション

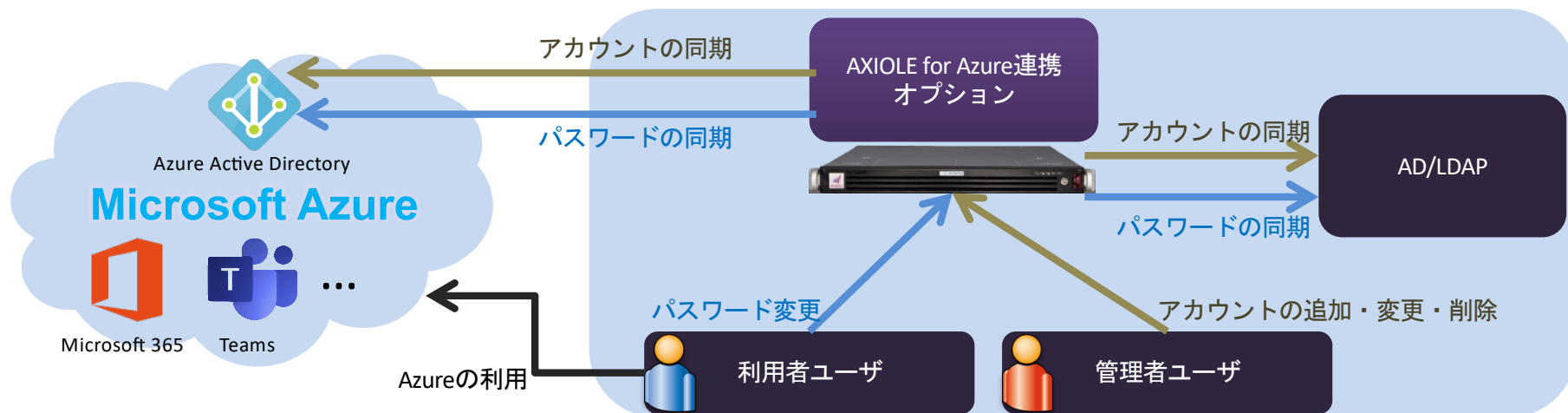
- Google Workspace(旧Google Apps、G Suite)へのユーザ情報の反映を実現
 - 反映先のドメインや反映方法を複数設定可能
 - ユーザごとにGoogle Workspaceへ反映の有無、反映先ドメインを設定
 - メールアドレス、パスワード、姓、名、組織、停止状態を反映
 - 1ユーザを複数ドメインへ反映
 - 別の反映機能との併用による、オンプレミスとクラウドのユーザ情報の一元管理
 - IdPオプションとの併用による、AXIOLEでのシングルサインオンも可能



AXIOLE for Azure連携オプション

■ Azure Active Directoryへのユーザ情報の反映を実現

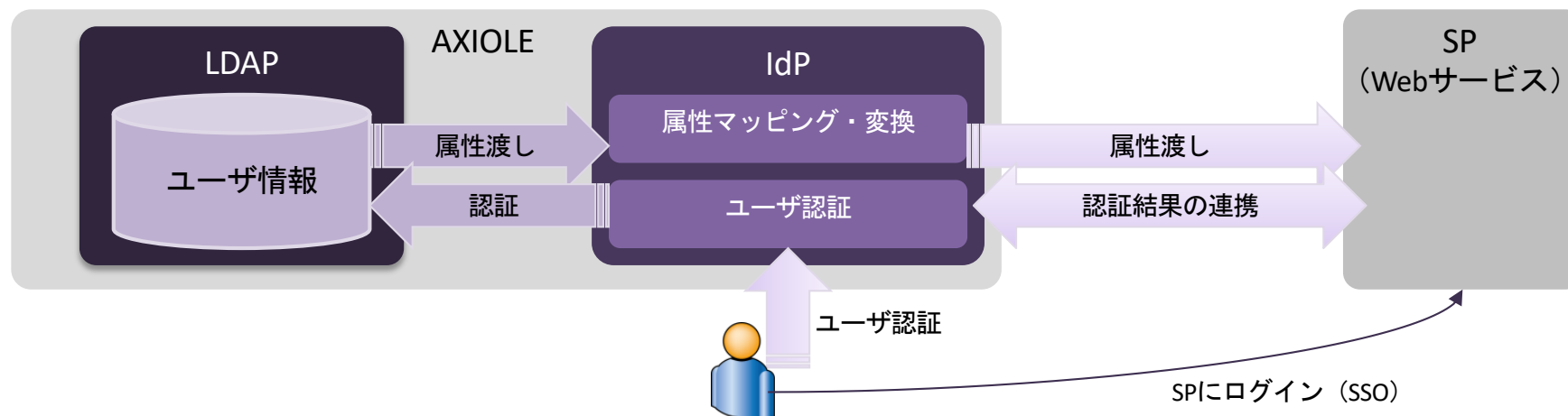
- 反映先のドメインや反映方法を複数設定可能
- ユーザごとにAzure Active Directoryへ反映の有無、反映先ドメインを設定
 - ユーザー プリンシパル名、パスワード、名前など（Graph APIで操作可能な属性）へ反映
 - Azure Active Directory Connect（AADC）を介さず直接反映
 - 1ユーザを複数のテナント・ドメインへ反映
- 別の反映機能との併用による、オンプレミスとクラウドのユーザ情報の一元管理
- IdPオプションとの併用による、AXIOLEでのシングルサインオンも可能



IdPオプション

■ AXIOLEにShibboleth IdP機能を追加

- AXIOLE内のLDAPをユーザリポジトリとして連携
- Shibboleth IdP v.4系ベース

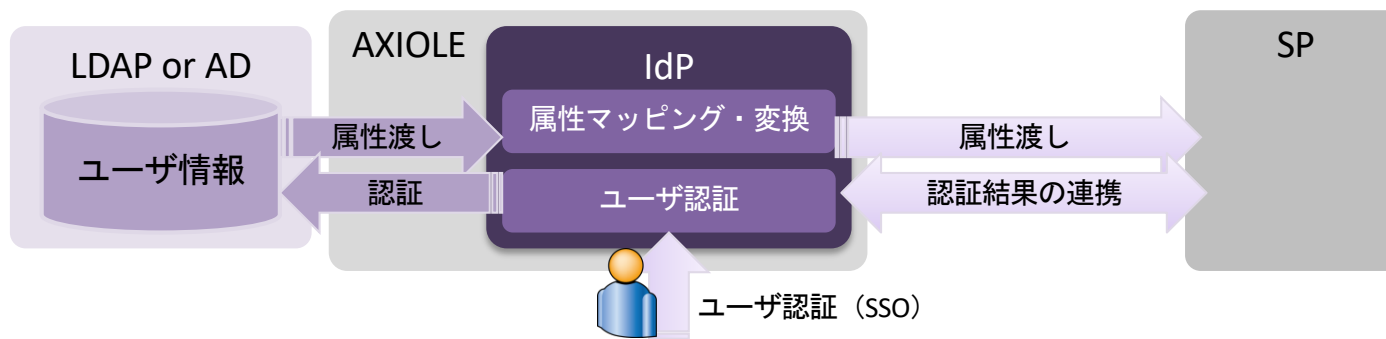


AXIOLE-IdP専用モデル（IdPフロントエンド製品）

■ 外部のユーザリポジトリ（LDAP or AD）を参照

□ 外部のユーザリポジトリを認証サーバとして使用

- 既設のLDAP（既存の認証基盤）と連携したIdPの構築が容易に可能
- AXIOLE内のLDAPはIdPのユーザリポジトリは使用しない



□ 外部のユーザリポジトリを追加の属性参照先として使用

- AXIOLE内のLDAPがIdPのユーザリポジトリ
- AXIOLE内のLDAPにはないユーザ情報を外部のユーザリポジトリで補完

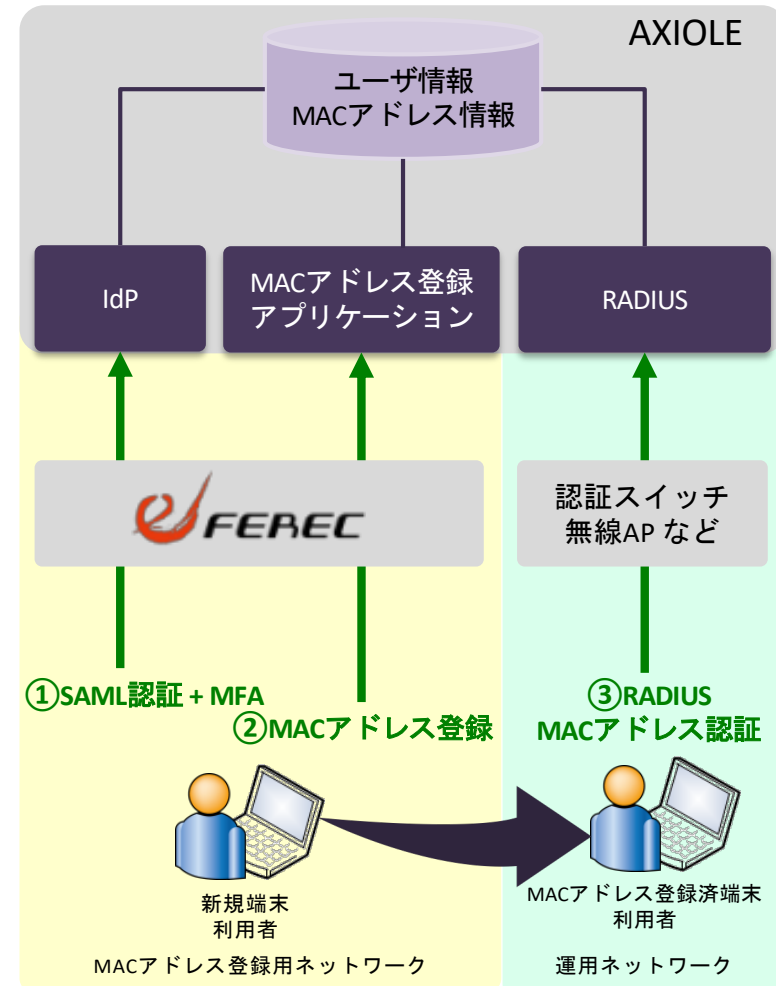
IdPオプションの概要

- 「学認」へ容易に参加可能
- SAML認証に対応したWebサービスのSSO化が可能
 - Google Workspace、Microsoft 365、Salesforceなど
- 条件同意機能（旧「uApprove」相当）対応
 - SPIに提供するユーザ情報をユーザ自身が確認・承認するためのプロセスを追加
- FPSP（Filter per SP）「SPアクセスポリシー機能」対応
 - ユーザごとに利用可能なSPを制御
- ECPプロフィール対応
- IdPログアウト対応
- IdPログ管理機能
- SPポータル機能
 - 利用者向けに利用可能なSP一覧などを提示するポータルWebページを設置可能
- 2段階認証対応
- Azure AD認証対応



MACアドレス登録オプション（新機能）

- 利用者自身の操作によって
AXIOLEにMACアドレスを登録
 - eFERECでユーザ認証を行ったユーザの端末のMACアドレスをAXIOLEに登録
 - ユーザ認証はSAMLを使用
 - MFAの設定を推奨
 - 利用者は端末のMACアドレスの確認が不要
 - 任意のMACアドレス登録は不可
 - ユーザが登録したMACアドレスは自身の操作で削除可能
 - ユーザが登録したMACアドレスはRADIUSのMACアドレス認証で使用
 - 管理者は本機能によって登録されたMACアドレスの判別は可能
 - 主な動作要件
 - AXIOLE
 - ・ MACアドレス登録オプションに加えてIdPオプションが必要
 - eFEREC
 - ・ MACアドレス登録オプションが有効なライセンスを適用したeFERECが必要
 - ・ 1つのAXIOLEは1つのeFERECと連携



ご静聴ありがとうございました

詳細はAXIOLEのHPまでお願いします : <https://axiole.jp>



【開発・製造】

株式会社ネットスプリング

www.netspring.co.jp

www.axiole.jp

メール : info@netspring.co.jp

〒108-0073

東京都港区三田3-9-7 三田JEBL 8F

TEL : 03-5440-7337

FAX : 050-3737-1458

【販売店】 お問い合わせはこちらまで

会社名、製品名・サービス名およびそれらのロゴなどは、一般に各社の商標または登録商標です。